

平成19年3月期決算説明資料

I. 19年3月期決算

1. 当期連結業績の概要(対前年比)
2. セグメント別損益(対前年比)
 - (1) 事業別セグメント
 - (2) 所在地別セグメント
3. 営業利益の四半期別推移
4. 主要決算参考データ
 - (1) 営業外損益(対前年比)
 - (2) 特別損益(対前年比)
 - (3) 連結貸借対照表(対前期末比較)

連結対象会社	7社(国内 5 海外 2 計7社)	
セグメント別	炭素繊維	2社
	テキスタイル	2社
	機械・エンジニアリング	2社
	サービス	1社

II. 20年3月期通期業績見通し

1. 通期連結業績見通しの概要(対当期比)
2. セグメント別通期の見通し(対当期比)
3. 営業利益の四半期別推移と07年度見通し
(参考)投入資源

セグメント	運営会社
炭素繊維	: 東邦テナックス、TTA、TTE
テキスタイル	: 東邦テナックス、東邦テキスタイル トホダ イラック
機械・エンジ	: 東邦化工建設 東邦機械工業
サービス	: 東邦セールス

東邦テナックス株式会社
<http://www.tohotenax.com>
 平成19年4月27日

I.19年3月期決算

1. 当期連結業績の概要(対前年比)

(単位:億円)

	06.3 (a)	07.3 (b)	差 (b)-(a)	主要内訳
売上高	440	485	45	炭素繊維増収 +51 ・需要拡大ー産業資材、航空機市場 ・価格アップ及び販売量増
営業利益	42	60	18	炭素繊維増益 +17 ・価格堅調 ・生産性向上(TTA 他)
経常利益	36	49	13	営業利益増 +18
当期純利益	△35	29	64	経常利益増 +13 前期、旧大垣工場跡地処理損失 +58

為替レート(円/ドル) 113 117

2. セグメント別損益(対前年比)

(1) 事業別セグメント

TEIJIN

(単位：億円)

		06. 3月期 (a)		07. 3月期 (b)		増減 (b) - (a)		内訳
			構成比		構成比		増減率	
売上高	炭素繊維	289.3	66%	340.5	70%	51.2	18%	・ 需要拡大傾向継続 産業資材・航空機分野好調
	テキスタイル	66.9	15%	64.3	13%	△ 2.6	△ 4%	・ 定番素材縮小
	その他	83.8	19%	80.3	17%	△ 3.5	△ 4%	・ 低採算分野縮小
	計	440.0	100%	485.2	100%	45.2	10%	
営業利益	炭素繊維	42.2	-	59.0	-	16.8	40%	・ 価格堅調 (原燃料価格上昇の転嫁努力) ・ 生産性向上 (TTA他)、コストダウン
	<売上高比率>	<14.6%>		<17.3%>		<2.7%>		
	テキスタイル	△ 5.0	-	△ 4.6	-	0.4	-	差別化素材へのシフト 総コストダウン(販管費等)
	その他	4.5	-	5.3	-	0.8	20%	
計	41.6	-	59.8	-	18.2	44%		
経常利益		36.2	-	49.3	-	13.1	36%	
当期利益		△ 35.2	-	28.5	-	63.7	-	

(2)所在地別セグメント

(単位:億円)

		06.3月期(a)		07.3月期(b)		増減(b)-(a)		内訳
			構成比		構成比		増減率	
売上高	日本	295.4	67%	310.0	64%	14.6	5%	・炭素繊維事業増収 ・テキスタイル事業減収
	欧州	94.7	22%	112.3	23%	17.7	19%	・産業資材、航空機分野好調 ・TTE増設
	米州	50.0	11%	62.8	13%	12.8	26%	・産業資材分野好調 ・生産性向上
	計	440.0	100%	485.2	100%	45.2	10%	
営業利益	日本	30.3	-	41.8	-	11.5	38%	炭素繊維事業増益
	<売上高比>	<10.3%>		<13.5%>		<3.2%>		
	欧州	13.2	-	11.8	-	△ 1.4	△ 11%	TTE増設先行負担
	<売上高比>	<13.9%>		<10.5%>		<△ 3.5%>		
	米州	△ 0.4	-	10.0	-	10.4	-	・産業資材分野好調 ・生産性向上、コストダウン
<売上高比>	<△ 0.8%>		<16.0%>		<16.7%>			
消去・全社	△ 1.5	-	△ 3.8	-	△ 2.3	-		
計	41.6	-	59.8	-	18.2	44%		
<売上高比>	<9.5%>		<12.3%>		<2.9%>			
経常利益		36.2	-	49.3	-	13.1	36%	
当期利益		△ 35.2	-	28.5	-	63.7	-	

3. 営業利益の四半期別推移

(単位：百万円)

	05/1Q	2Q	3Q	4Q	06/1Q	2Q	3Q	4Q
炭素 繊維	819	1,017	1,146	1,237	1,206	1,888	1,206	1,604
テキス タイル	△122	△114	△133	△132	△155	△136	△103	△62
その他	56	123	115	151	70	122	99	241
計	753	1,026	1,128	1,256	1,121	1,874	1,202	1,783

4. 主要決算参考データ

TEIJIN

(1) 営業外損益(対前年比)

(単位:百万円)

		06.3 (a)	07.3 (b)	差 (b)-(a)	内訳
営業外損益	受取利息及び配当金	28	14	△14	
	その他営業外収益	193	237	44	
	(営業外収益計)	(221)	(252)	(31)	
	支払利息及び割引料	352	517	165	設備投資による借入金増
	為替差損	221	344	123	先物予約コスト
	株式交付費	—	64	64	第三者割当増資9月実施
	その他営業外費用	191	376	185	
	(営業外費用計)	(765)	(1,301)	(536)	
営業外損益 計		△544	△1,049	△505	

(2) 特別損益(対前年比)

(単位:百万円)

		06.3 (a)	07.3 (b)	差 (b)-(a)	内訳
特 別 損 益	固定資産売却益	527	1	△526	前期、大阪地区社宅売却等
	(特別利益計)	(527)	(1)	(△526)	
	固定資産売却及び廃棄損	6,330	869	△5,461	前期、旧大垣工場跡地処理損失等
	構造改善費用	1,135	1,081	△54	徳島地下水浄化費用減
	投資有価証券売却損	—	24	24	
	反トラスト法関連調査費用	58	—	△58	
	環境対策費用	151	—	△151	前期、PCB処理費用等
	減損損失	59	—	△59	
	(特別損失計)	(7,734)	(1,974)	(△5,760)	
特別損益 計	△7,207	△1,973	△5,234		

(3) 連結貸借対照表(対前期末比較)

(単位:百万円)

	06.3 (a)	07.3 (b)	差 (b) - (a)	内訳
現預金	225	142	△83	
営業債権	10,753	11,857	1,104	
棚卸資産	9,209	12,147	2,938	原燃料価格高騰 等
その他	1,618	2,531	913	繰延税金資産 等
固定資産	19,898	28,729	8,831	TTE増設、国内三島工場増設 等
投融资等	747	1,578	831	前払年金資産 等
(資産計)	42,450	56,984	14,534	
借入金	24,405	19,650	△4,755	
営業債務	6,519	8,760	2,241	
その他	8,360	12,236	3,876	未払金(設備投資増) 等
(負債計)	39,284	40,646	1,362	
(純資産)	3,166	16,338	13,172	第三者割当増資98億円、当期利益29億円

自己資本比率 7.5% 28.7%

Ⅱ. 20年3月期通期業績見通し

1. 通期連結業績見通しの概要(対当期比)

(単位：億円)

	07.3 (a)	08.3 (b)	差 (b)-(a)	増減率	内訳
売上高	485	540	55	+11.3%	炭素繊維 +53、テキスタイル △2 その他 +4
営業利益	60	69	9	+15.4%	炭素繊維 +6 テキスタイル +4 その他 △1
経常利益	49	57	8	+15.6%	
当期純利益	29	42	13	+47.3%	構造改善費用減

営業利益ROA 12.0% 11.1%

為替レート(円/ドル) 117 110

2. セグメント別通期の見通し(対当期比)

(単位：億円)

		07.3月期(a)		08.3月期(b)		増減(b)-(a)		内訳
			構成比		構成比		増減率	
売上高	炭素繊維	340.5	70%	393.0	73%	52.5	15%	・ TTE増設寄与 産業資材・航空機分野好調継続
	テキスタイル	64.3	13%	62.0	11%	△ 2.3	△ 4%	・ 事業規模適正化
	その他	80.3	17%	85.0	16%	4.7	6%	
	計	485.2	100%	540.0	100%	54.8	11%	
営業利益	炭素繊維	59.0	-	65.0	-	6.0	10%	・ TTE増設寄与 ・ 価格堅調
	<売上高比率>	<17.3%>		<16.5%>		<△ 0.8%>		
	テキスタイル	△ 4.6	-	△ 1.0	-	3.6	-	・ 総コスト削減 ・ 差別化素材拡販
	その他	5.3	-	5.0	-	△ 0.3	△ 6%	
	計	59.8	-	69.0	-	9.2	15%	
	経常利益	49.3	-	57.0	-	7.7	16%	
	当期利益	28.5	-	42.0	-	13.5	-	

3. 営業利益の四半期別推移と07年度見通し

(単位：百万円)

	'06/1Q	2Q	3Q	4Q	07上期 見通し	07下期 見通し	07通期 見通し
炭素 繊維	1, 206	1, 888	1, 206	1, 604	3, 300	3, 200	6, 500
テキス タイル	△155	△136	△103	△62	△70	△30	△100
その他	70	122	99	241	190	310	500
計	1, 121	1, 874	1, 202	1, 783	3, 420	3, 480	6, 900

(参考)投入資源

(単位:百万円)

1.設備投資額	06年3月期	07年3月期	08年3月期 (年間)見込み
単独	3,010	7,307	12,300
連結	6,849	11,203	14,111

2.償却実施額

単独	1,673	2,008	3,099
連結	2,177	2,869	4,475

3.研究開発費

単独	1,042	1,238	1,580
連結	1,473	1,700	2,083

現中期計画(STEP FORWARD 2008)における経営戦略

炭素繊維事業は収益力のスケールアップと利益ある成長、
その他事業は安定収益確保を狙い、次のような経営戦略を展開する。

炭素繊維事業

- 1.品質、価格競争力の向上により世界一流レベルの地位を堅持する
- 2.需要増への的確な対応を行い、責任ある供給体制を構築する
- 3.日欧米3極によるグローバルオペレーションを強化する
- 4.コンポジット事業の拡大を図る
- 5.新規用途の開発を推進する
- 6.新技術の開発によりプロセスの革新を図る

テキスタイル事業

生産・販売規模の適正化と開発型付加価値素材や海外オペレーションの拡大により収益力の向上を図り、安定収益体質を構築する

機械・エンジニアリング事業

得意技術・製品を核として、安定収益を維持するとともに、ユーザーの海外生産への対応や環境関連ビジネスの拡大を図り、収益をさらに拡大する

サービス事業

地域に密着したリネンサプライサービスを中心に、周辺事業の収益拡大を図る

中期経営計画 (STEP FORWARD 2008) の進捗状況

(1) 連結数値

(単位: 億)

	中期計画			実績	見通し	差異	
	06	07	08	06	07	06	07
売上高	460	520	600	485	540	25	20
営業利益	42	55	70	60	69	18	14
当期利益	22	35	50	29	42	7	7
営業利益 ROA	>9	>10	>12	12.0	11.1	3.0	1.1

(2) セグメント別

(単位: 億円)

	売上高			営業利益		
	実績 06	見通し 07	中期 08	実績 06	見通し 07	中期 08
炭素 繊維	341	393	440	59	65	62
テキス タイル	64	62	70	△5	△1	2
その他	80	85	90	6	5	6
合計	485	540	600	60	69	70

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。